

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成22年12月9日(2010.12.9)

【公開番号】特開2010-212956(P2010-212956A)

【公開日】平成22年9月24日(2010.9.24)

【年通号数】公開・登録公報2010-038

【出願番号】特願2009-56315(P2009-56315)

【国際特許分類】

H 04 N 1/387 (2006.01)

【F I】

H 04 N 1/387

【手続補正書】

【提出日】平成22年10月25日(2010.10.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

原稿に付加された付加情報を抽出し、抽出結果に応じた処理を行う画像処理装置であつて、

前記付加情報が付加される前の原稿上の画像を読み取って得られた画像データを入力する入力手段と、

前記入力手段により入力された画像データの色成分を、前記付加情報で使われる色成分とは異なる色成分に変換する変換手段と、

前記変換手段により色成分が変換された画像データを、ユーザが前記付加情報を付加するための原稿として印刷手段に印刷させる制御手段とを有することを特徴とする画像処理装置。

【請求項2】

前記付加情報に用いる色成分を特定する特定手段と、

前記付加情報が付加される前の原稿に前記特定手段で特定された色成分が含まれているか否か判定する判定手段とを有し、

前記制御手段は、前記判定手段で前記色成分が含まれていると判定された場合に、前記変換手段により色成分が変換された画像データを前記印刷手段に印刷することを特徴とする請求項1に記載の画像処理装置。

【請求項3】

前記入力手段は、前記付加情報が付加される前の原稿を読み取って得た画像データを入力し、

前記判定手段は、前記入力手段により入力された、前記付加情報が付加される前の原稿の画像データに基づいて判定を行うことを特徴とする請求項2に記載の画像処理装置。

【請求項4】

前記原稿の内容をユーザに確認する確認手段を有し、

前記判定手段は、前記確認手段による確認結果に応じて前記判定を行うことを特徴とする請求項2に記載の画像処理装置。

【請求項5】

前記付加情報が付加された原稿を読み取って得た画像データから前記付加情報を抽出する抽出手段を有し、

前記制御手段は、前記抽出手段により前記付加情報を抽出できなかった場合に、前記変換手段により色成分が変換された画像データを前記印刷手段に印刷させることを特徴とする請求項1乃至4のいずれか1項に記載の画像処理装置。

【請求項6】

前記付加情報が付加される前の原稿に有彩色が含まれるか否か判定する第2の判定手段を有し、

前記制御手段は、前記第2の判定手段で有彩色が含まれると判定された場合に、前記変換手段により色成分が変換された画像データを前記印刷手段に印刷させることを特徴とする請求項1に記載の画像処理装置。

【請求項7】

前記変換手段は、前記入力手段により入力された画像データを、モノクロ画像データに変換することを特徴とする請求項1乃至6のいずれか1項に記載の画像処理装置。

【請求項8】

印刷を促す案内をユーザに通知する通知手段を有し、

前記制御手段は、ユーザが前記通知手段により通知された案内に対し、印刷を指示した場合に、前記変換手段により色成分が変換された画像データを前記印刷手段に印刷させることを特徴とする請求項1乃至7のいずれか1項に記載の画像処理装置。

【請求項9】

原稿に付加された付加情報を抽出し、抽出結果に応じた処理を行う画像処理装置の制御方法であって、

前記付加情報が付加される前の原稿上の画像を読み取って得られた画像データを入力するステップと、

前記入力された画像データの色成分を、前記付加情報で使われる色成分とは異なる色成分に変換するステップと、

色成分が変換された画像データを、ユーザが前記付加情報を付加するための原稿として印刷手段に印刷させるステップとを有することを特徴とする画像処理装置の制御方法。

【請求項10】

請求項9に記載の制御方法をコンピュータにより実行させることを特徴とするプログラム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

上記目的を達成するため、本発明の画像処理装置は、原稿に付加された付加情報を抽出し、抽出結果に応じた処理を行う画像処理装置であって、前記付加情報が付加される前の原稿上の画像を読み取って得られた画像データを入力する入力手段と、前記入力手段により入力された画像データの色成分を、前記付加情報で使われる色成分とは異なる色成分に変換する変換手段と、前記変換手段により色成分が変換された画像データを、ユーザが前記付加情報を付加するための原稿として印刷手段に印刷させる制御手段とを有することを特徴とする。